



HPはこちら

## シリーズ2021春闘⑦

### 「第二基本給」を知っていますか？

会社の発展に寄与した社員の退職金が抑制されるのは、おかしくありませんか？

#### ▼第二基本給とは

社員の退職金を抑制するための制度です。社員個人の第二基本給額は、賃金改訂時の「発令通知書」に「累計額」とともに記載されています。

「退職手当規程」の第4条で「退職手当算定基礎給は、次の各号により算出した金額を、退職の日におけるその者の基本給月額から減じた額とする。ただし、満55歳以上の社員（医師を除く）の退職手当算定基礎給は、満55歳に達する日の属する月の末日におけるその者の基本給月額から当該月における第二基本給を減じた額とする」と定めています。

#### ▽昭和62年4月2日以降に入社した社員（いわゆるJR採用）

入社時第二基本給と、入社後の給与改訂及び定期昇給によるその者の基本給の増加額の30%の額の累計額との合計額

この場合の入社時第二基本給は、その者の入社年度初任給から、当該採用給に相当する昭和62年度初任給を減じた額の30%の額とする

#### 【退職金の算出】 ※定年退職した場合

$(\text{満55歳になった月の基本給額} - \text{第二基本給の累計額}) \times \text{退職手当支給率}$

#### ▽退職金の計算例

○Aさんが60歳で定年退職を迎えた場合

$(38 \text{万円} / 55 \text{歳時の基本給額} - 7 \text{万円} / \text{第二基本給の累計額}) \times 60.0 \text{ (退職手当支給率)}$   
 $= 1,860 \text{万円}$

※第二基本給がない場合

$38 \text{万円} \times 60.0 = 2,280 \text{万円}$

「第二基本給」の有無で  
退職金に420万円もの差が！



#### ▽「第二基本給」の生い立ち（2020春闘時、経営側の回答より）

・国鉄が破綻して借金が膨大にあった。当時、国鉄からJRになるとき、政府から国民の税金を相当投入していたことから、理解を得るためには痛みも受ける必要があった。

#### ▽「第二基本給」の目的（2020春闘時、経営側の回答より）

・国鉄からJRになるときに「退職金を抑制するための調整」として設定。  
・退職金は人件費に与える影響が大きいため経営への負担を考慮し、退職手当に関わる人件費増大を抑制するために設けている制度である。

JR東日本発足からまもなく34年 第二基本給は必要ですか？

東日本ユニオンは春闘で「第二基本給の廃止」を求めています！